

戦略投資により窒化ケイ素の生産能力を約1.5倍増強
～急増する車載（xEV）用途への供給体制を強化～



<窒化ケイ素>

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、環境・エネルギー分野のさらなる成長を目的として、大牟田工場（福岡県大牟田市）の窒化ケイ素（粉体）に新たな設備投資を決定しました。2023年前半に稼働を予定している設備増強分からさらに約1.5倍増の追加増産投資となります。

当社の窒化ケイ素は、独自の高温熔融技術や窒化技術により、熱伝導性に優れ、高強度、高耐熱、且つ軽量化に優れていることから、要求性能が厳しい車載用途で高い評価を頂いております。xEV市場拡大に伴い、インバーター向け放熱基板用途として需要が急増していることに加え、モーター用ベアリング用途での電食対策として従来素材からセラミックスへの転換が進んでいることから、本用途においてもさらに需要が増える見通しとなっており、安定的な供給体制の確保が急務となっております。当社は、窒化ケイ素のトップメーカーとして、本能力増強により供給体制をさらに強化いたします。

当社はxEV・5Gを中心とした環境・エネルギー分野を事業戦略における重点分野の1つと位置付けており、窒化ケイ素をはじめとする機能性セラミックスへの戦略投資を積極的に行っております。

今後もSDGsを羅針盤に、誰よりも上手にできる仕事で全ての人がより良く生きる世界をつくる、社会にとってかけがえのない企業を目指してまいります。

以上

■投資概要

- ・投資拠点：大牟田工場（福岡県大牟田市新開町1番地）
- ・投資内容：窒化ケイ素（粉体）の製造設備増設
- ・稼働時期：2025年（予定）

※本件による2022年度当社連結業績への影響はありません。

【ご参考:本件に関連する過去プレスリリース(当社ホームページ)】

- ・2020年11月5日「窒化珪素の生産能力を大幅増強し機能性セラミックス材料事業を強化」

https://www.denka.co.jp/storage/news/pdf/779/20201105_denka_5g_xev.pdf

【報道関係者からのお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511

【お客様からのお問い合わせ先】

電子・先端プロダクツ部門 先端機能材料部 電話：03-5290-5539